十四日夕刊

磐城時報

福島縣石城郡平町紺屋町十四
編輯兼發行人 岡田弘成
印刷人 福島縣石城郡平町紺屋町十四
印刷所 加納活版所 福島縣石城郡平町紺屋町十五
發行所 磐城時報社
一部金貳錢 一ヶ月金參拾錢
廣告料一行十四字詰金五十錢
▲日刊(日曜、祭日)休刊

例の水道起債案 近く認可されん

地方課長愈々乘出す

既報平町が躍起となつて認可促進の運動中の上水道擴張工事費二十萬圓の起債は偶々現政府の地方財政の緊縮方針に觸れて縣は昨年これを許可せざる事に決定してゐたがその後平町の將來の事情並びに財政的狀態に鑑みた縣では幾分態度を軟化し既に昨年工事施行認可の稟伺を提出してゐる事情もあり緊急止むを得ないものと認めるので同問題につき内務省と最後の打合をなすため山内縣地方課長は十三日夜上京したが内務省さへ諒解すれば縣は大体許可する事に腹を決したものゝ如くである。

明年度豫算の 町村長支會

廿二日開催

石城郡町村長支會は二十二日午前十時より平町各種團体事務所會議室に開催昭和五年度豫算其他を附議する。

纏らぬ橋本氏所有の 第三校通學道路

手を燒いた平當局が 近く地所部に最後の交渉

平町第三小學校は附屬工事も殆んど完成したので來る四月一日の開校を待つのみとなつたが平町六丁目から同校に至る幅三間長さ一町余の道路は右土地の大部分を占める地主郡山市橋本合名會社土地部では價格低廉なりとの理由で今日に至るも買收に應せず開校を前にして平町當局は非常に狼狽し十三日午前十一時土木委員會を開き協議したが平町の買收豫定價格は田一坪三圓、宅地坪廿五圓で橋本土地部と交渉の結果平町は豫定價格を相當變更するの覺悟はしたものの同所は卅年も前に既に三圓で買つたものであるとて原價では絶体に應せず又少し手をかければ宅地になる点から見ても一坪三圓は酷い、少なく共十二圓は引けぬと主張し町との間に相當の開きあるので中々纏まり相もないので、道を別な方面に求めるかとの問題も出てゐるが何れにしても橋本氏所有の土地にかかるので開校を目前に控へ町當局は漸く焦慮するに至つた。

電氣料値下の 區長聯合會

平町電氣料値下要求期成同盟會並に區長聯合會は十三日午後三時から平町議事堂に開き平澤同盟會長から東部電の態度は徹頭徹尾不穩當で挑戰的である以上益々結束を堅めて横暴なる會社を懲らしめねばならぬと衆議一決今後の對策をねつて散會した

納稅優良者の 表彰式擧行

來月平稅務署で

過般仙臺稅務監督局で國稅納稅成績優秀なる左記各村を表彰したが之れが賞狀授與式は平署の都合上四月二十日同署樓上に於いて擧行する筈である。

▲二十二年間完納高久村▲十九年同上小川村▲十七年間川邊村、神谷村、豊間村▲八年同下小川村

松ケ岡の茶店 敷地を貸與

平町では松ケ岡公園の觀櫻客の吸引に腐心し既報の如く公園の裝飾設備をなすことゝなつたが殊に客人の目を引く臨時賣店敷地借受希望者に左の注意書を發した、申込は二十日限り希望者が八名以上に達するときは二十五日正午抽籤をなし決定する筈

▲貸地 一等地五ヶ所ときわ附近及第二臺上、二等地一ヶ所池ノ端、三等二ヶ所第一臺上

▲借地人資格 本町に於て現在飲食物又は食料品の營業をなすもので町指定の賣店の設備なし指定價格を以つて物品の販賣をなし料金を前納し得るもの

四倉町で 郡下理髮業大會

石城郡下理髮業大會は來る廿七日午前十時より四倉町四倉座に開催する筈であるが當日は出席者約四百五六十名であると。

後任水道課長は 當分欠員の儘か

起債認可實現までは 幾分でもゆとりを取る

平町では當面の問題である上水道擴張工事を前にして香野水道課長に逝かれたので何と云つても大きい打擊である、工事及起債認可が實現されずこの儘で四年度を越すに於ては町會の議決效力保持上の手續きを要するのみならず急速なる認可を見込得ない模樣なので極力四年度中に認可あるべく努めて居る一方認可あり次第直に着工するに最も重要な後任水道課長を選考中で既に數名の申込に接して居る模樣だが目下の處適任者なくたとへあつたとしても町當局としては水道擴張工事認可までは新課長を置かず欠員の儘とし町財政の上に幾分でも利をあらしめることに方針を決した。

▲草野農會發會式 石城郡草野村農會クラブの發會式は本月十四日午前九時より草野村役場公開堂に於て開催するが當日は仙臺雄辯會會長大和田儀平氏、久之濱産業取締支所長愛宕氏、石城郡農會技師等の講演がある。

平署の特別警戒に 惡少年四名檢擧

何れも窮困な家庭の子

平署では炭礦方面の特別警戒を執行し既報の如く石城郡内郷村大字宮字龍に居住せる茨城縣那珂郡生友之進長男矢島茂利(一五)同平町材木町生れ石藏二男渡邊春雄(一六)同岩瀬郡稻田村生れ米太郎孫星野十郎(一七)同伊達郡茂庭村生れ渡邊勝夫(一六)何れも假名四名の惡少年を檢擧し取調べをなしてゐるが右四名は同村吉田共同男風呂脫衣場から現金三十六圓を竊取消費した外同種犯行二十件に達し被害は甚大である、その犯意のかく起すに至つた主因は從來の貧母の慈愛の薄かつたこと、繼なることが幾分含まれてあるも多くは「ブル家庭の子供が附近に居る關係から少年としての望みを滿足したい爲め物質を蒐集する惡心理の發路」が起因したもので十四日書類のみ平支所に送檢された。

父親を養ふ爲め 盜みをした女白浪

石城郡内郷村大字高坂字御殿場無職黒澤フミ(二一)は昨年來父吉松の貧困なのに惡事と知りつつも村内を盜み廻つて扶養してゐたのを平署員に逮捕され目下取調を受けてゐるが、左記犯行を自白した。

▲昭和三年五月同村高坂社宅小崎覺一方物干竿から衣類一点三圓五十錢、同所佐藤義竹留守宅から銘仙反物數点二十四五圓▲同月搗餠一貫五百匁白米五升▲三月同村遠藤鐵造方から瓦斯絨一枚女帶一本十圓

不穩文書の 犯人搜査

四倉警察署で

四倉警察署では去る十日管内巡査を招集して日夜管内を警戒なしつゝあるが仄聞するところによると去る九日夜より十日朝に掛けて四倉驛附近の板塀に「濱口内閣を倒せ云々」の不穩文書を貼紙したる犯人の捜査らしい

▲小泥棒捕はる 十二日夜平町内を徘徊してゐる擧動不審の男あるを平署員が發見本署に連行取調の結果石川郡澤田村字澤井生れ目下住所不定無職竊盜起訴猶豫四犯關根正吉(二二)と稱し去る一月中同村の某鍛冶屋その他數軒から小竊盜を働き逃走して來た事を自白した

猖獗を極める 石城地方感冒

石城地方の流行性感冒は益々猖獗を極めつゝあり平町等は殆んど各家庭に罹病者を出してゐる有樣で急激な發熱から幼小兒等は肺炎を併發する虞れがあるので大恐慌を來し豫防に努めてゐる、平小學校は第一、第二兩校共逐日欠席兒童を增加してゐる狀態で現在第一、第二併せて二百七十余名の欠席者を見てゐるので學校當局では各家庭と協力して豫防警戒に全力を注いでゐる。

東部電の小川 發電所破壞

東部電力の石城郡小川發電所の水路は十一日朝突如破壞し物凄い勢ひで附近田畑に浸入したので大騷ぎとなつた、復舊までには約廿日間を要する見込で縣保安課より小村技手出張原因調査中であるが工事に粗漏があつた爲めらしく發電所は一日三百キロ發電を減じてゐる。

うぬぼれ會

十五、六日晝夜開演

常磐うぬぼれ會第一回試演は十五日午後五時、十六日午後一時午後五時から平町聚樂館に開演する筈であるが、演題は「三十三間堂」「忠臣藏」「辨慶上使」外三十余種である。

河北メタルかるた勝者へ

本社主催のかるた大會も愈々あと二日に迫つて壓倒的な人氣を呼んで平町各商店並に各有志から續々金品寄附の申込があるが河北新報社でも優勝者にメタルを贈呈する事となつた。

基本金募集の活動寫眞會

平町警察署內人事相談所主催の基金募集管內巡回活動寫眞は平舘主松田氏の義擧によりプログラムも賑やかに左記の日割に依り擧行される。

▲三月十四日好間村元山好樂館▲同十五日好間小學校▲同十六日福島炭坑劇場▲同十七日江名濱町▲同十八日小名濱町▲同十九日平窪小學校▲同二十日神谷小學校▲同二十一日飯野小學校▲同二十二日夏井小學校▲同二十三日高久小學校▲同二十四日豊間小學校▲同二十六日玉川小學校▲同二十七日鹿島小學校▲同二十八日赤井第二小學校▲同二十九日磐崎小學校▲同三十日藤原炭坑劇場▲同三十一日湯本町三函座▲四月一日入山炭坑劇場▲同二日小川小學校▲同七日綴劇場▲同八日宮劇場

婚禮の席で腦溢血

石城郡大野村柳生佐藤仲次（五八）は去る十一日姪の婚禮に列席中腦溢血を起して昏倒したが生命危篤であると。

漁夫二名の死体漂着

勿來海岸に

石城郡勿來町大字關田海岸二津島に十一日午前七時頃二名の漁夫体の溺死体漂着してゐるのを土地の漁夫が發見届け出により植田署で檢死の結果右は去る八日午前十一時頃茨城縣平潟港附近で出漁の歸途激浪に逢ひ轉覆乘組員は全部海中に呑まれたが一名だけ救はれ三名行方不明となりその捜索中の茨城縣平潟町漁夫岡村熊次郎（四六）同酒井常吉（五五）の兩名と判明した。

縣下かるた競技大會

▲期日　三月十六日（日曜）正午
▲場所　平町藤田裁縫女學校
▲入賞　二勝者十等迄
▲會費　五十錢（食券付き）

主催　磐城時報社
有明會
申込所　平町紺屋町磐城時報社

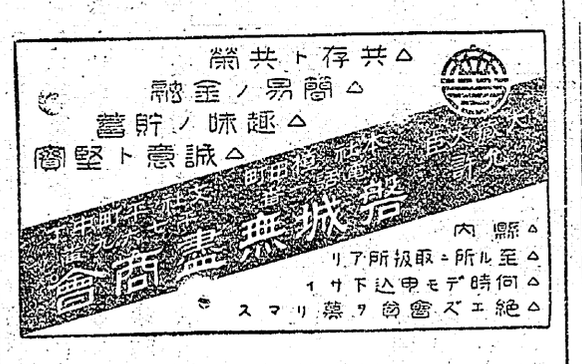
驚いた!!!

こうまで安いとは
加納活版所の印刷物

ハガキ集

（投書歡迎）

▲大○ソバ屋のかゝあ、自分の娘を棚に上げて他人の惡口は止せ（惡口いはれた生）▲○○病院トナリのアちやん近頃隨分青い顏をしてゐるがあまりイモをくひすぎたからではないの、少しはかげんした方[illegible]でせう（きいた生）



胃腸　梅毒

內科　專門　十二指腸虫病
淋病　婦人病　專門　皮膚病
松村胃腸性病科醫院
（平南町　電話一〇七）

△共存ト共榮
△簡易ノ金融
△趣味ノ貯蓄
△誠意ト堅固
磐城無盡商會
△縣內
△至ル所ニ取扱所アリ
△何時デモ申込下サイ
△絶エズ會員ヲ募リマス

貸家案內

五丁目　勤人向　四圓五十錢
長橋町　同　五圓五十錢
舊城跡三ノ丸同　八圓五十錢
柳町　同　六圓五十錢
白銀町　加藤營業所

貸家あり

平町字新川町十七番地
商店向き二ヶ所
家賃　十四圓五十錢　十五圓五十錢
何れも水道の便あり
平町新川町（電話一三三番）
中野勇吉

木村重友

特別出演　小虎丸
近日某座に來る

第二十四回生徒募集

一、入學資格　高等卒業又は之と同等以上の學力あるもの
一、卒業は　產婆、看護婦通じて一ヶ年
一、申込期日　四月八日迄
平南町（電話三〇七番）
平產婆看護婦學校
校長　清野キヨ

鞄（カバン）と帽子（ボウシ）

入學進級には
ゼヒ「ツルヤへ」
新しい丈夫な品が得られます
平町四丁目（電話一四〇）
にツルヤ

內科　小兒科
花柳病科
（入院應需）
藤沼醫院
平町紺屋町
電話平長五〇七番

開業廣告

今般左記ノ通リ開業致候間此段及謹告候
昭和五年三月一日
專門內科一般
宅診　往診　時間　午前七時より午後十時迄
但し急患はこの限りにあらず
平町南町六五（元大和田耳鼻科跡）
川井內科診療所
電話七二二番
醫學士　川井重之
女醫　川井安子

外科一般

醫學博士　藤本順
產婦人科
院長　木村寅次郎
病室完備
入院隨意
平町新川町（電話一六四）
木村病院

藥學博士　丹波敬三先生製藥指導
醫學博士　豊島豐次郎先生動物試驗
咳止の妙藥
オピール錠
平町一丁目（電話四六二番）
特約店　大平屋藥店

平町紺屋町
吉田眼科醫院
電話六八番